

4 どんな「貨物」が、どれくらい運ばれているのかな？

富士山静岡空港の貨物取扱量の推移

路線	航空会社	平成21年度 (2009年度)	平成22年度 (2010年度)	平成23年度 (2011年度)	平成24年度 (2012年度)	合計	主な貨物
静岡→札幌便	ANA (全日本空輸)	49.5	105.8	160.0	184.5	485.7	自動車部品、医療用器具、うなぎ等
静岡→沖縄便	ANA (全日本空輸)	36.5	61.4	216.7	179.2	477.6	家電販促品等
国内線合計		86.0	167.2	376.7	363.7	963.3	
上海→静岡便	中国東方航空	—	31.9	114.6	166.3	312.8	衣類、雑貨、機械部品等
ソウル→静岡便	アジアナ航空	—	1.9	10.1	21.8	33.8	電子部品、雑貨等
台北→静岡便	チャイナエアライン	—	—	—	32.6	32.6	胡蝶蘭の苗等
国際線合計		—	33.8	124.7	220.7	379.2	
合計 (国内+国際)		86.0	201.0	501.4	584.4	1,342.5	

単位:トン

静岡新聞 平成21年(2009年)6月5日掲載記事

沖縄、札幌へ「初荷」

静岡空港が開港した4日、全日本空輸(ANA)の貨物機が、初めて、初日の積載作業は数分、荷として積み込まれた。同機は最大で約300トンの貨物を積み込むことができた。ANAの貨物機が、初めて、初日の積載作業は数分、荷として積み込まれた。同機は最大で約300トンの貨物を積み込むことができた。



全日空・札幌便に積み込まれる航空貨物

静岡新聞 平成24年(2012年)6月26日掲載記事

国際航空貨物の利用拡大へ 県などトライアル輸送

静岡空港利便性アピール

県などは静岡空港の国際航空貨物の利用拡大に向け、輸送費や通関費などを補助するトライアル輸送に乗り出した。第1弾として25日に台湾産コショウランの苗の輸入を支援。物流事業者に対して輸送のしやすさを静岡空港の利便性をアピールし、継続的な取扱量確保につなげる。

「台北便の定期便就った。チャイナエアラインの苗を輸入し業務を担った鈴木(静岡市)は、苗の石川哲郎さん、輸出も検討したい」と、県は2013年度の航空貨物取扱量の目標を3千トンとしている。11年度は500トンにとどまっている。静岡空港の航空貨物は、これまで苗の輸入には成田空港を利用していたが、トライアル輸送で初めて静岡空港を活用。新東名高速道の開通効果もあって輸送時間が大幅に短縮され、苗の温度管理に必要なコストの削減も期待できるとしている。物流

トライアル輸送は航空貨物を他空港から静岡空港に振り替えた場が主で、大口輸送は難しい。このため成田や中部など近隣の空港を助する事業で、予算は300万円。県は2013年度の航空貨物取扱量の目標を3千トンとしている。11年度は500トンにとどまっている。静岡空港の航空貨物は、これまで苗の輸入には成田空港を利用していたが、トライアル輸送で初めて静岡空港を活用。新東名高速道の開通効果もあって輸送時間が大幅に短縮され、苗の温度管理に必要なコストの削減も期待できるとしている。物流

もっと知りたい! Q&A

Q.航空貨物を利用するメリットはなんだろう?

A.航空貨物輸送のメリットは、遠くの地域や国々へ貨物を短時間で運ぶことです。生鮮食品などのように新鮮さを要求されるものや、半導体や電子部品、医療用器具のように小型で高価な製品などが運ばれています。航空貨物の市場は世界経済、とりわけ新興国の発展に伴い成長が予想され、日本の真ん中に位置し、高速道路や鉄道、港へのアクセスが良い富士山静岡空港の航空貨物利用の増加が、今後ますます期待されます。

国際航空貨物の流れ

輸出の流れ

- 荷物を富士山静岡空港(保税蔵置場)へ搬入**
荷主からトラックなどで貨物を集荷し、富士山静岡空港の保税蔵置場に運びます。
- 税関手続き(輸出申告、輸出通関許可)**
個数や貨物に異常がないか確認後、通関情報処理システムにより輸出申告を行います。税関による必要な審査及び検査を経て輸出が許可されます。
- 貨物の積み込み**
事前に貨物スペースを予約した航空機に積み込みを行います。
- 出発**
目的地の空港へのフライト
- 目的地**
空港からトラックなどで目的地に運びます。

輸入の流れ

- 貨物を乗せた航空機が富士山静岡空港に到着**
航空機から貨物を積み下ろし、保税蔵置場へ搬入します。
- 保税蔵置場にて貨物の確認**
貨物の個数や梱包状態を確認します。貨物が動植物の場合、ここで検疫を行います。
- 税関手続き(輸入申告、輸入通関許可)**
輸入申告内容に対する審査・検査が行われた後、通関情報処理システムを通して輸入が許可されます。
- 貨物の搬出**
輸入許可後、貨物はトラックに積み込まれ、目的地に向かいます。
- 目的地**

国内外の他の空港では、どんな貨物が運ばれているか調べてみよう!

用語解説

税関
輸出入の際にかかる関税や消費税などを徴収するほか、薬物、銃器や知的財産侵害物品などの社会の安全・安心を脅かす物品の密輸を取り締まり、貿易の秩序維持と健全な発展を目指す機関です。富士山静岡空港では開港時から清水税関支署静岡空港出張所を開設し、税関職員が通関(輸出・輸入)手続きを行っています。

検疫
国内に常在しない感染症の病原体が持ち込まれるのを防ぐために、港や空港などで、旅客・貨物などを検査し、必要に応じて隔離・消毒その他の措置を行います。富士山静岡空港では、検疫所、植物防疫所、動物検疫所の空港内出張所を開設しています。

保税蔵置場
ほ ぜい ぞう ち じょう
外国貨物(輸入手続がまだ済んでいない貨物、輸出の許可を受けた貨物、日本を通過する貨物)を置くことができる場所として、税関長が許可した場所をいいます。ここには、外国貨物を積卸し、又は蔵置(原則2年、延長可能)することができ、その間は関税などの税金はかかりません。